



# 河小だより

四日市市立河原田小学校  
第12号 2019. 12.5

★マラソン記録会 多数の応援ありがとうございました★

11月28日、マラソン記録会を実施しました。マラソン記録会は、子どもたちにとっては、自分との闘い。他者との競争ではなく、自分の記録を「昨日の自分より一歩前へ」進めることが目標です。自分のペースで走り切ることが大切です。長距離が苦手な子どもにとっては辛い記録会でしょう。しかし、社会に出れば、充実していることや楽しいこととともに、辛いこと、悲しいことに必ず出会います。そんなときにマラソン記録会で辛くとも走り切ったことを思い出してほしいものです。子どもたちにとって、今の成長が感じられる記録会であったと信じています。学校外での記録会が実施できるのも、保護者や地域の方々、内部交番や日頃、この道路を利用している方々の善意のおかげだと感謝しています。今は、校外でのこのような活動ができにくくなっています。子どもたちが精一杯走っている姿を河原田地区のみなさんに見てもらえる機会は、この時しかありません。小学校の活動は河原田地区のみなさんのおかげで成り立っています。どうぞ、今後ともご支援・ご協力のほど、よろしくをお願いします。



#### ★ 4年生三泗小学校音楽会に参加★

11月14日木曜日、四日市市文化会館において三泗小学校音楽会が開催されました。三泗地区の小学校の代表学年が参加し、合唱・合奏を披露しました。

河原田小学校は、午後の部に4年生が学校の代表として参加しました。約1200名の出場する三泗地区の小学生及びその保護者の方が参観しました。4年生の子どもたちは、心を一つにして「空より高く」という歌を合唱しました。素晴らしい歌声でした。多少緊張しているかな?という感じではありましたが、表情も動きも心も、みんなで一つにして、素晴らしい合唱にしようという気持ちが伝わってくる発表でした。



歌詞に次のようなフレーズがあります。「だからもうだめだなんてあきらめないで・・・」。「だめだ」「できない」「無理」という言葉は「自分」の可能性を0にします。今から出会う様々なことに対する決断は、「できる、できない」じゃなく、「やる、やらない」の選択だと思っています。河原田小学校の子どもたちには「やる」という選択肢を選んでほしいと強く願っています。「やる」を選ぶことに誇りを持ってほしいと思っています。みんなの歌声、よかったぞ!素晴らしい歌声でした

#### ★ 6年 竹灯りづくり

河原田地区市民センターの「竹灯りづくり」の講座に参加された地域の方々、ゲストティーチャーとして、本校6年生の子どもたちに「竹灯り」づくりの指導をしてくださいました。地域の方々、河原田地区内に生い茂る竹を伐採し、灯り用の竹を準備してくれたり、センターから電動ドリル12台を持ってきてくれたりしました。



お陰様で、学校は、授業に集中するだけという結果となり、とても助かりました。竹灯りづくりの様子を見ていても、子どもたちは、穴のあけ方、ドリルの使い方を丁寧に教えてもらったり、作業の手伝いをしてもらったりして、地域の先生に教えてもらっているという感じがとても良かったです。難しい模様に挑戦している子どももいましたが、時間内に全員の子供が竹灯りを完成させました。昨年度から始めた授業ですが、改めて、センターの事業と学校の教育活動をタイアップさせると、こんなにスムーズに楽しい活動ができるのかと感心しました。感謝いたします。12月20日金曜日には、子どもたちが作った竹灯りも含め、点灯式が開催されます。楽しみです!